



2023年11月号

～ 目 次 ～

元利用者のお話と編集委員会からのお願い	2～4
史実が語るもの	5
スケジュール	6
はらたち日記	7
会計報告	8



編集委員会に手記をと依頼をいただいて大変ありがたく思います。この紙面をお借りして自分のお話を書きたいと思います。今、自分が通っていた時のハンコを押してもらって用紙を棚の奥から取り出してみようと思っていました。

2013年6月からのスタートで翌年の6月までの一年間の用紙が出てきました。当時は隙間なくハンコを埋めるのに必死だったことを思い出していました。マックに通う前の私は周りを巻き込みながら飲み続ける日々を送っていました。

仕事をしていても離脱が起ってお客様の髪を切りながらガタガタ震え、汗だくになりながら倒れるのを必死になってこらえたのが大切にしていた仕事の末路でした。そこから転がり落ちるようになんかものを失っていききました。恋人の金を頻りに財布から盗むようになったら、恋人は車の運転席の下にバックを隠すようになりました。金を出さないと暴力も振るいました。「面倒見切れない」と実家に荷物ごと運ばれて、恋人は母の前で服を脱いで私が残した暴力の痕跡をみせ、母に別れたいんだと訴えました。それを見た私は目の前にあった包丁を持ちたくなる衝動に怖くなって外に酒を買いに走りました。母があてがってくれた部屋をごみ溜めのようにして毎日母に金をせびり、てんかんを繰り返して、入院を続けながら酒を飲む日々でした。

ある日、数年前から私のお酒の問題に気が付いていた看護師の姉が群馬にある専門病院の情報を調べて初めて精神病院に入院しました。その病院に約4年の間に5回の入院を繰り返しました。最初は嫌でしかなかった病院も入院を重ねるうちに居心地の良い場所へと変わっていききました。

入院費もかさみ、いつの間にか生活保護を受けながらの入院になっていました。程なくして最後になる入院の際に珍しく母が面会に来てくれました。「私はあなたと私の主治医の提案を受け入れて出ていくから、生活保護も受けているのだからあなたは今後一人で何とかやっていきなさい」そう言い残すと帰っていききました。本気でそんなことしないでだろうと思いつつながら、退院して家の中に入るとガラんとした空間が目飛び込んできました。今思うとここが私のターニングポイントなのかもしれませんね。

一人になってもどんなことがあってもアル中なんてできることは一つだけでした。金があるだけ飲み続けることしかできませんでした。

保護費を2週間で使い切り飲まず食わずで過ごす日々。たまに動ける体だとお墓参りのふりをしてお墓にお

供え物の酒を盗みに行く。タバコが吸いたければ近所のゲートボール場でシケモクを集める。自分の人生なんて考えることも感じることもできなくなっていきました。

ある日、家のポストを開けると今まで見たことのない色をした家の管理会社からの手紙が入っていました。退去命令が入ってたのです。「住処までなくなるのか、、、」絶望していました。家賃まで飲みつくして頼りどころもなく途方に暮れていたのを覚えています。

朝いつものようにコンビニへ酒を買いに行くと変化が起こりました。忙しそうに車に乗って仕事に出かける会社員の姿を見て、羨ましい感情が沸き起こりました。「このまま飲み続けていたらホントに死ぬんだ」「主治医が言ってたことって本当に俺のことなんだ」私は家に帰って以前連絡先を頂いていた AA メンバーに連絡を取っていました。その方は山谷マックを終了して群馬に帰って AA を続けている方でした。スポンサーになっていただいて半年が過ぎたころ、AA に行っても全然楽にも何にもならないし、只々不安で仕方ないことを打ち明けました。そこから主治医、スポンサー、福祉課の担当者、さいたまマックの職員、その他いろんな方たちの協力を更に頂いてマックへの通所が決まりました。

昼飯を食べに通ってる感覚からキャッチボールしに通ってる感覚に変化し、次第に夜行く AA も楽しくなっていました。仲間ともめそうになっても、多分皆私も含めていき場所がなかったメンバーだったのでしょうか。喧嘩→退所とどこかに書いてありましたし、大きなもめごともなく、時には冗談も言える仲間にいつの間になくなっていきました。プログラムが進んで就職、マック終了後もアフターケアを兼ねて司会にも行かせていただきました。

お陰様でこの10年で、目まぐるしい変化の毎日が続き、精一杯な日々が続いています。二回も失った免許も再取得出来て(人生の中で一番感動し大切な免許になってます)、パートタイマーだった私が正社員に雇用が変わりました。そして、再婚、マイホーム(一生働かなければならず・・・お墓が見えた気がする)、それと今ではワンコまでいます。そこには責任も重くあるのも事実です。しかし紆余曲折しながら、お陰様で充実した毎日を過ごしています。

いつの間にか行き会うたびに「お前を見てると生きた心地がしなかった」「夜中に出かけるお前をもうこの子は死ぬんだなと思っていた」そんなことを言い続けていた母も、嫁と会うと嬉しそうに笑って話しています。マックでの1年で人に慣れて会話が少しできるようになって……。数え切れない沢山の直すべき考えを教えて頂いて、それが今も私への変化につながっているのだと思います。

ただ、最近マックにお手伝いに伺うと、マックにも変化があってさみしいなと思うのも事実なんです。それは私がいた時より大分静かになってしまってる事です。マックのイベントでたまに同期の仲間と行き会おうと、それぞれが前を向いて生き続ける事をやめていない事を感じます。通ってよかったなと感じる瞬間です。

この素晴らしいマックプログラムを、今一度仲間や関係者の皆様を感じていただけないか、と思うことが多いです。自分にできることは何だろうと考え、何らかの形でこれからも関わらせていただくことしかできないなと思います。

変化はマックプログラムをやれば皆に起こるものだと私は信じています。

貴重な紙面を割いていただきありがとうございました。

これからもさいたまマックをよろしく願いいたします。

あとがき

編集委員会

今回、OBの方に「過去・振り返ったさいたまマック時代と今」そんなお題で今回の手記を書いていただきました。大変ありがとうございました。

引き続き編集委員会ではこのような感想文を募集しております。OB・OGに限らず今まで関わっていただいた関係者の皆様などからの投稿もお待ちしています。現在のさいたまマックに感じることなど、どんな内容でも結構です。長文、短文に関わらず、皆様の正直な感想をお待ちしております。

投稿先はさいたまマックのアドレスまで送っていただくと幸いです。

yagawa@saitama-mac.com

今後も、この書面を有効活用出来る様に編集委員会一同頑張っていきたいと思っております。

ご協力よろしく願いいたします



お願いいたします。

史実が語るもの 小早川秀秋

裏切者として名を残す小早川秀秋。高台寺蔵「絹本色絵小早川秀秋」にその遺影が残っているが、ひ弱で悲しげな表情が彼の一生を物語っているように思う。豊臣秀吉の正室高台院（ねね⇒北政所）の甥（高台院の兄の五男）として近江の国長浜に天正 10 年（1582 年）出生するが、3 歳で叔父である羽柴秀吉の養子となり高台院に育てられる。秀吉の後継者候補としてわずか 7 歳で元服させられ、豊臣秀勝の領地であった丹波亀山城 10 万石を与えられた。諸大名からは関白・豊臣秀次に次ぐ、豊臣家の継承権保持者とみられ、秀秋に取り入ろうとする大名から接待攻勢を受け、7 歳の元服と同時に毎晩酒を飲み続けるようになった。秀秋と親交の深かった近衛信尹が記した追悼文によると、少年時代は蹴鞠や舞など芸の道に才を見せ、貧者に施しをするなど優れた少年であった。やがて酒の味を覚えると友達と飲み明かす日々を送るようになり、養母であった高台院（ねね）を悩ませ、高台院から 500 両に及び借金をし、それ以外にも客人に借金を申し込む有様で、生活は奢侈なものであった。

文禄 2 年（1593 年）秀吉に実子豊臣秀頼が生まれたことから後継者候補から外れ、小早川隆景の養子となった。文禄 4 年（1595 年）には秀次事件に連座したと丹波亀山領 10 万石を改易された。慶長 2 年（1597 年）秀吉の命令で朝鮮出兵し、6 月 12 日に養父小早川隆景が没し、それ以降「秀秋」と改名している。同年 12 月以前より秀吉より帰国要請を受けていたが慶長 3 年 1 月 29 日ようやく帰国の途についた。石田三成から秀秋の軽率な行動の報告を聞いていた秀吉から減封転封命令が待っていたが、家康に助けられた。慶長 3 年（1598 年）8 月、豊臣秀吉が死去すると豊臣政権内に抗争が生じ、各地で大名同士は利権争いや生き残りをかけた駆け引きが起こった。ちなみに高台院（北政所）は東軍を支持し、淀君は西軍を支持していたとされるが、根拠となる古文書は、各大家が作成したもので、時間的経過の中で脚色されたものであり、絶対正しいと太鼓判をうてるものはない。歴史とは勝者によって書かれるものであり、敗者の事情・観点は必ずしも記録されるとは限らないのである。慶長 5 年 9 月 14 日、小早川秀秋は関ヶ原に到着し、伊藤盛正を追い出し、松尾山に陣取った。15 日になって関ヶ原の合戦は火ぶたを切った。午前中は西軍が優勢であったが、秀秋が東軍に寝返って大谷吉継の陣を攻め西軍が瓦解、東軍が勝利したことになっている。秀秋はいつから、どういう理由で東軍につくことにしたのか歴史家の憶測は諸説紛々。21 歳で早世した秀秋は、説明する時間も与えられず、大谷吉継の祟りで亡くなったとされる。小早川秀秋は、曲直瀬玄の診察を 18 歳時、19 歳時、二度受けて診療録「医学天正記」に記載されている。慶長 6 年（1601 年）7 月の診療録には、『酒疸』、みぞおちあたりのしこり、飲食ができず喉が渇く云々とある。『黄疸』のほか、『内傷付飲食（飲食の不摂生による内臓の疾患）』『消渴（糖尿病）』の項目に名前が挙がり、食欲不振、酒を飲むと吐く、舌が黒く尿が赤いなどと書かれている。慶長 7 年 10 月 18 日死没。

若林利光（脳神経外科医）の「戦国武将の病が歴史を動かした」には、曲直瀬玄朔が診察した 19 歳の 11～12 月頃は、関ヶ原の合戦の直後であり、寝返りの判断に『肝性脳症』や『ウェルニッケ脳症』等の精神症状の影響もあったと推測している。

11月の通所者プログラム

- 2日（木）調理実習
- 3日（金）AA こうのすグループOSM（クレアこうのす）
- 9日（木）特別ミーティング
- 11日（土）交流ソフトボール（障害者交流センター）
- 16日（木）マックダルク合同オンラインミーティング
- 23日（木）AA 埼玉北地区の集い（リリックおがわ）
- 25日（土）視聴覚プログラム
- 28日（火）さいたまマック便り発送

11月のスタッフ渉外活動・自己啓発活動

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1日（水）家族教室 済生会鴻巣病院 | 15：30～17：00 |
| 1日（水）マックダルク連絡会 | 18：30～20：30 |
| 3日（金）家族ミーティング | 19：00～20：30 |
| 4日（土）マック利用案内 与野中央病院 | 13：45～15：30 |
| 家族ミーティング | 18：00～19：30 |
| 9日（木）マック利用案内 久喜すずのき病院 | 13：30～15：00 |
| 14日（火）事例検討 | 15：30～17：00 |
| 17日（金）マック利用案内 済生会鴻巣病院 | 14：30～15：30 |
| （金）家族ミーティング | 19：00～20：30 |
| 18日（土）家族ミーティング | 18：00～19：30 |
| 22日（水）マック利用案内 県立精神医療センター | 14：00～15：00 |

はらたち日記

「あの人が残してくれた宝物・・・遺族の独り言」

影下 妙子

〇月〇日

孫は高熱を出すと必ず瞼が二重になり心配で仕方なくせに『二重が可愛い』と言ってしま
う変わった！困った！家族一同。

しかし今日は熱を出していないのに、「二重なんですよ見て見て、可愛いから見て下さい。」
満面笑顔のママが孫を抱いて走って来ました。

婆からしてみると孫の瞼が一重でも二重でも、何が有っても何が無くても理屈抜きで全部可愛
い。

そんな想定外の嬉しい出来事をほぼ毎日、初孫が運んでくれました。

しかし孫に対する爺様愛(?)は何かが違う、何かはずれてる。愛して止まない心はジーも
バーも同じなのですが。何をやっても、とんでもない事をしでかしても全て許す心の広さ?と
寛大さ?これを『猫ッ可愛がり』と言うのでしょうか。

そして「子供なんだから。」が口癖のジーさん。いやいや、赤ん坊でも子供でも善悪はしっかり
伝えなければとバーさん。

そういえば数年前

次男が自損事故を起こした時もそうでした。

事後処理が全て完了して落ち着いて見ると、昨日までの愛車は見るに耐えられない前面破損。
自分の目に入らないよう車庫に入れシャッターを下ろして葬り去ったようでした。「もう乗れな
いのなら廃車しなよ。」と手続き等を何度も教えたのですが、それが次男には伝わらず。しっか
り『税金を納めて下さい』の書類が届きました。

そうなるとうちは誇らし気に自分ルールを引っ提げて「だから〇〇モーターに連絡しろって言っ
たろう、お前はまったく俺の言うことを聞かないから、納税書来てしまったよ。税金払わなけ
ればならなくなっちゃったじゃないか。」と私に言う。えっ！私のせい？私の責任？

『ちゃんと廃車しないと世の中の仕組みは、こうなんだよ。学んだか?』と伝えたい私に、追
い討ちを掛けるように「3万も4万も払わせるのは可哀想だから払ってやれ。」

それが親だと夫は朗々と語る・・・そりゃないでしょ。

息子に対しても孫に対しても何か微妙にズれている気がする。

イヤ！私がおかしいの？

後援会 9 月会計報告

収入の部	会員献金	122,000	支出の部	事務費	9,388
	賛助会員	10,000		印刷費	6,000
	法人会員	50,000		通信費	40,887
	会場献金	-		行事費	
	雑収入	-		雑費	1,086
	① 収入合計	182,000		運営委員会	-
				② 支出合計	57,361
				③ 収支差額 (①-②)	124,639
				前月繰越金	1,783,606
				次月繰越金	1,908,245

【後援会会員募集】

暖かで家庭的な雰囲気を引き付けられて訪れたアルコール依存者がいます。マックが醸し出す雰囲気は闇夜を照らす灯台。この灯を照らし続けるために、私たち後援会はマックと云う灯台を支えております。一人でも多くの方が支えの環に入って頂ければと思います。お問い合わせは、下記後援会までお願い致します。

発行：さいたまマック後援会

住所：〒337-0032 さいたま市見沼区東新井710-33

鎌倉ハイツ1階さいたまマック内

Tel & Fax：048-685-7733

ホームページ：http://www.saitama-mac.com

献金宛先：さいたまマック後援会<郵便振替>

郵便振替：00100-7-151361 さいたまマック後援会